

4 その他参考

現在基本設計中であるが、検討中の内容を参考に示す。

4.1 土木

4.1.1 地下構造物の存置の方針

撤去対象施設の地下構造物で、新設する構造物に影響が無いと考えられるもの（遊学館の基礎等）は軟弱地盤対策の観点で有用であるため、存置可能とする方針とする。

ただし存置する場合、発注者との協議及び存置構造物の図面作成など、環境省の通知（環循適発第 2109301 号・第 2109302 号令和 3 年 9 月 30 日）及び既存地下工作物の取扱いに関するガイドライン（一般社団法人日本建設業連合会）に基づく対応が必要である。

4.1.2 地質調査

過去に実施したボーリング調査位置及び令和 8 年に実施する予定のボーリング調査位置を図 4.1 に示す。

また、過去のボーリング柱状図を図 4.2～図 4.4 に示す。



図 4.1 ボーリング調査地点

発注機関	株式会社 東京設計事務所 電話 (0726-85-3367)				尼崎市		調査期間	平成 5 年 8 月 18 日 ~ 5 年 8 月 22 日		東 経 135°26'49.0"	
調査業者名	主任技師				コ ン 定 者		現場代理人	ボ ー リ ン グ 責任者		伊 堂 孝 忍 ・ 親 之	
孔口標高	P +2.81m				方 向		使用機種	カ ノ ド R - 5 0 型		ハンマー	
総掘進長	30.50m				角 度		地盤勾配	ハンマー		落下用具	
					北 0° 270° 西 90° 東 180°		エンジン	ポンプ		コーンブリー法	

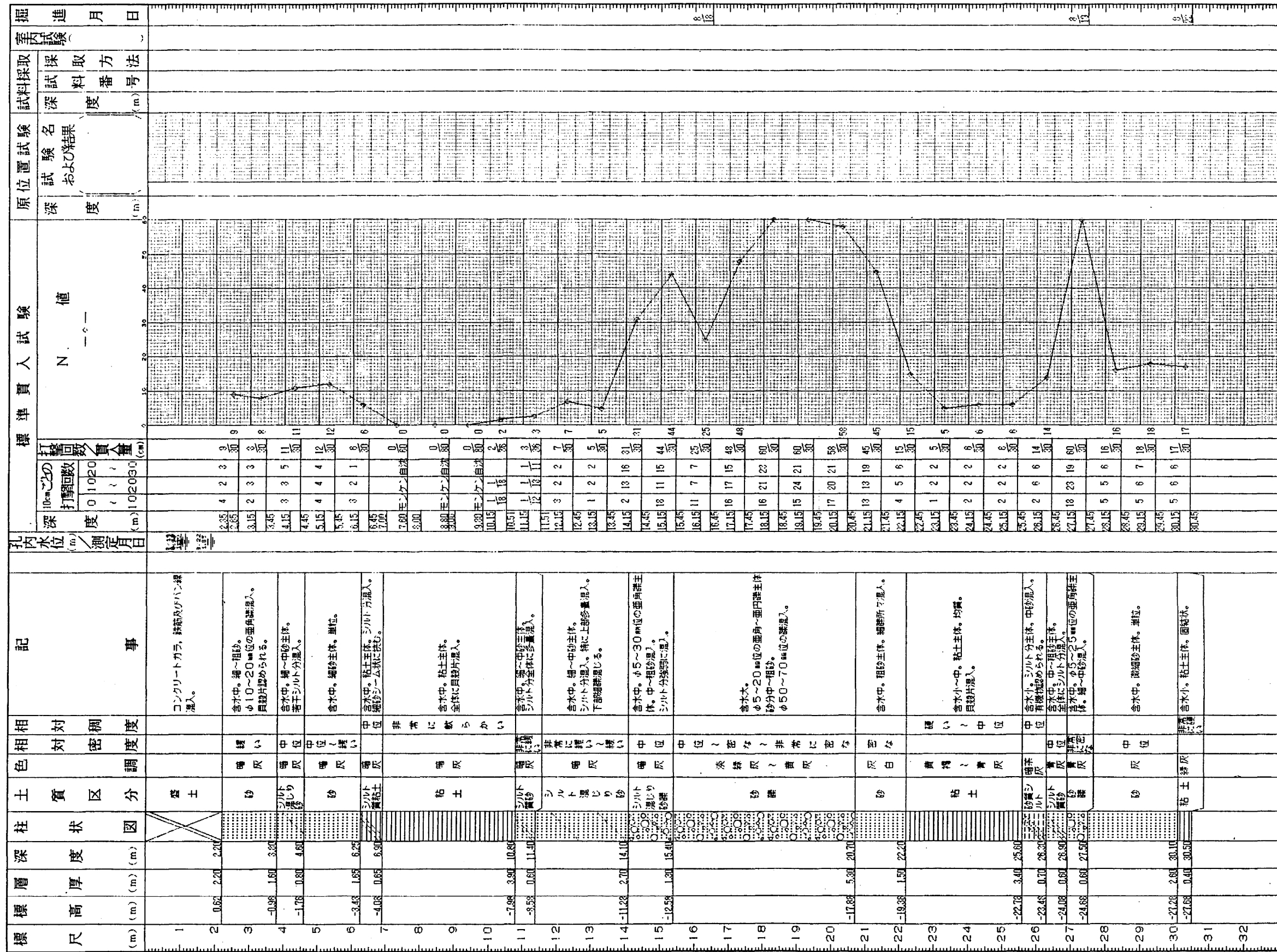


図 4.2 No.1 (H7) 柱状図

ボーリングNo.

シ-トNo. 23240.002

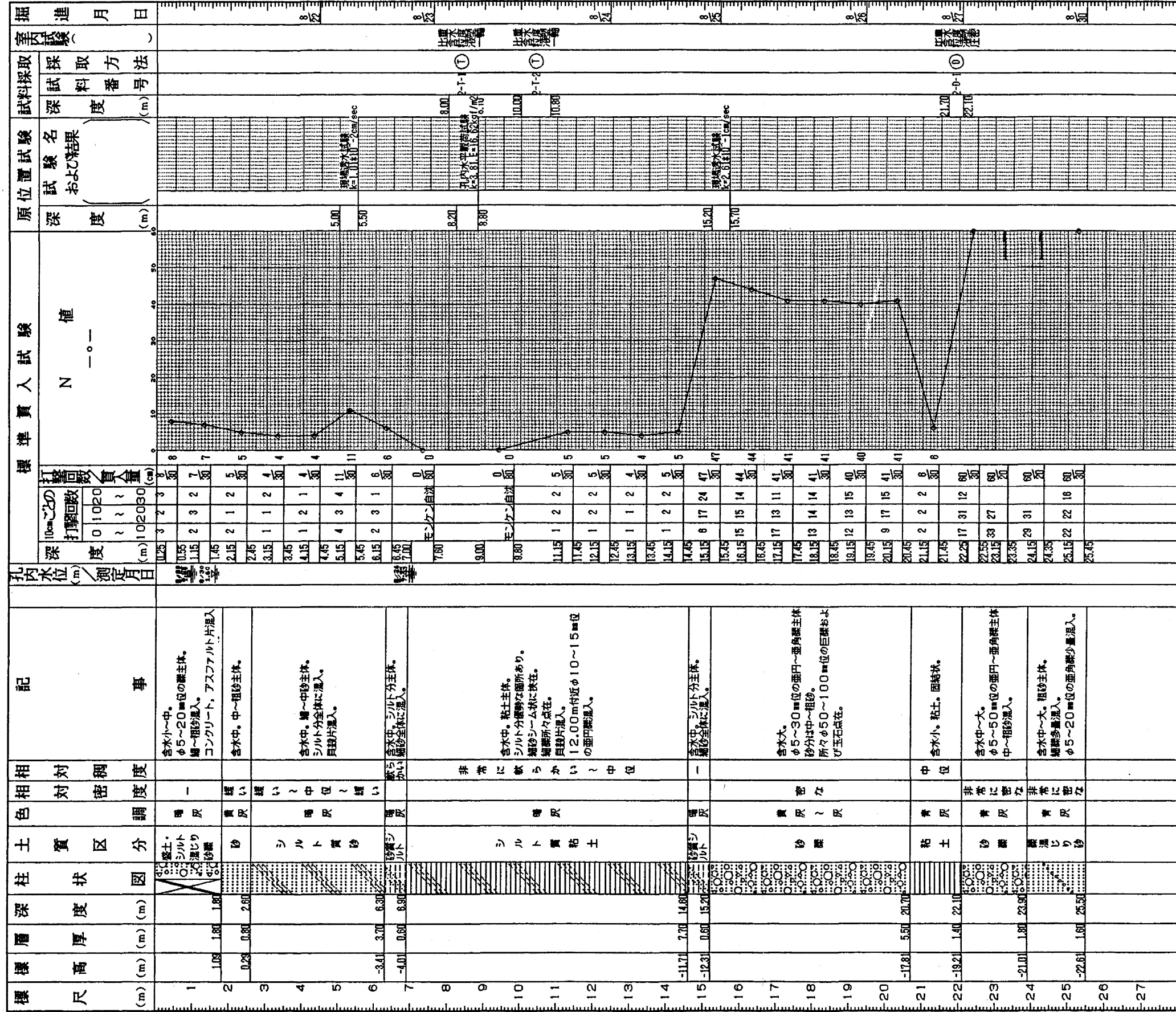
シ-トNo. 23240.002

図 4.3 No.2 (H7) 柱状図

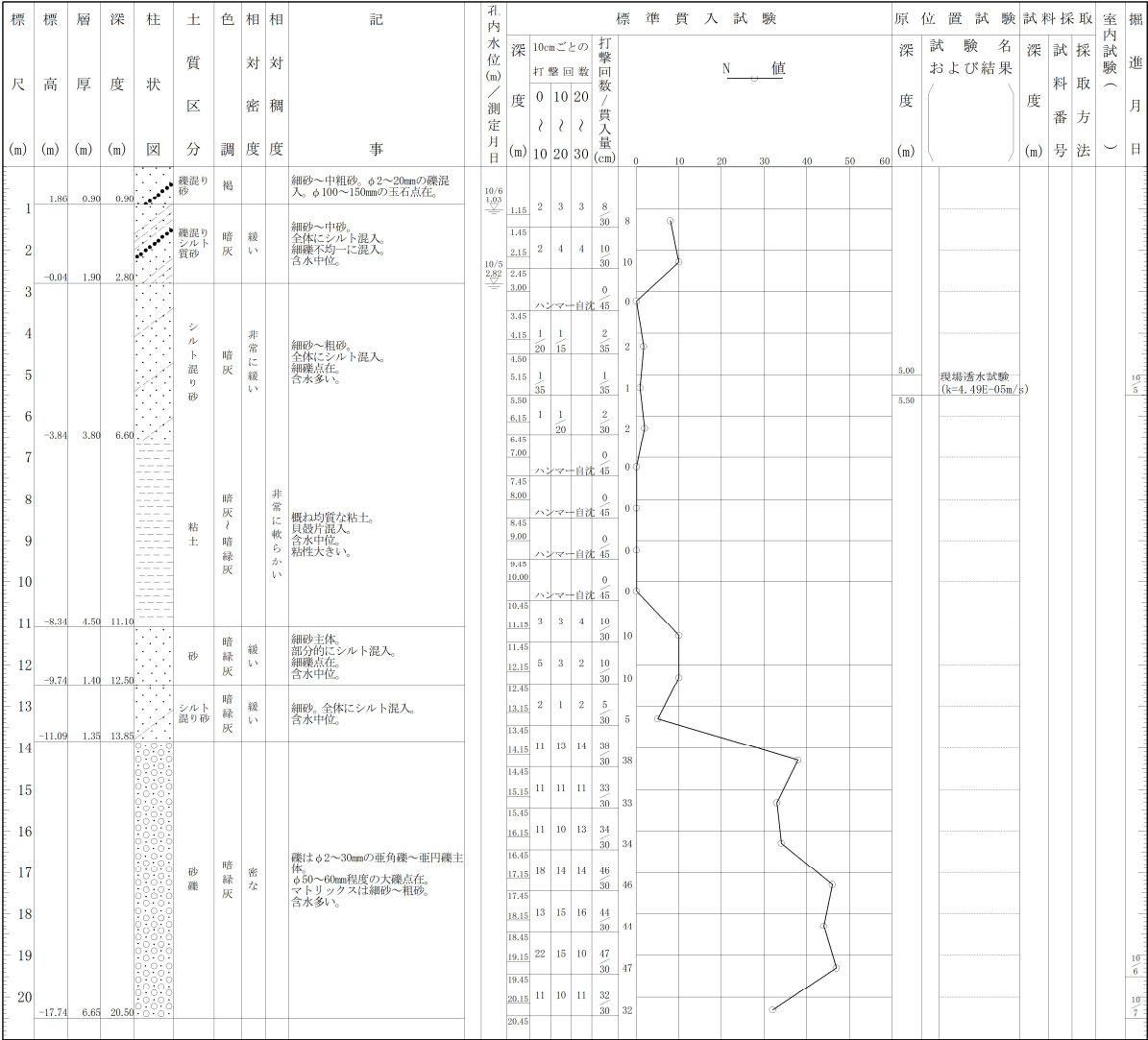
調査名 平成27年度第3号神崎浄水場1～3号配水池耐震化等改修及び場内連絡管
更新工事設計業務委託

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 1		調査位置	兵庫県尼崎市次屋4丁目6-1(神崎浄水場内)			北緯
発注機関	尼崎市水道部			調査期間	平成 27年 10月 5日 ~ 27年 10月 7日		東経
調査業者名	株式会社 N J S 電話(06-7177-0184)		主任技師	松本 先	現場代理人	コ鑑定者 平野 静香	ボーリング責任者 吉中 正昭
孔口標高	H=OP +2.76m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平 0°
総掘進長	20.50m	度	0°	向	0°	使用機種	試錐機 YBM-05 エンジン NFAD-8
						ハンマー落下用具	半自動落下装置
						ポンプ	GP-5



4.1.3 場内動線・資材置き場など

場内の車両導線、残土仮置き及び資材置き場スペースを示した場内図面を図 4.5 に示す。

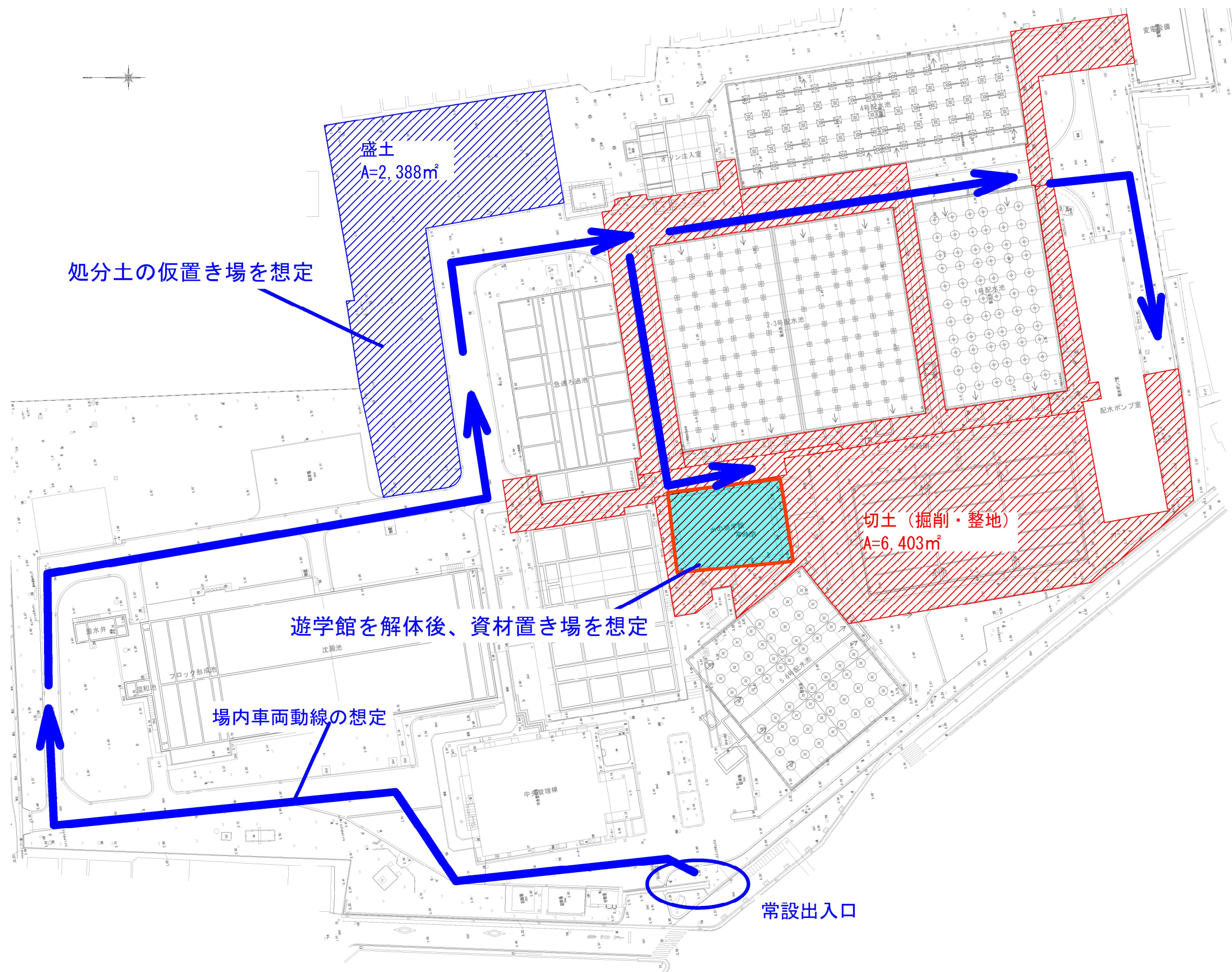


図 4.5 場内図面